



TITLE:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]海外渡航

AUTHOR(S):

CITATION:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]海外渡航. 京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 2015, 2013年(平成25年): 38-39

ISSUE DATE:

2015-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/218110>

RIGHT:

8.3 海外渡航

(のべ 30 件)

- ・上野 悟: 1月13日 - 1月28日 (ペルー)
名大STE研・地上ネットワーク観測大型共同研究「国際協同太陽地上ネットワーク観測データを用いた太陽活動の地球磁気圏への影響に関する国際学術交流・共同研究の推進」に係る学術交流・共同研究の遂行
- ・北井 礼三郎、木村 剛一: 1月13日 - 1月28日 (ペルー)
京大全学経費・海外連携拠点スタートアップ経費「京都大学太陽観測国際ネットワークのセミナー・ワークショップ開催経費」に係る学術交流・共同研究の遂行
- ・羽田 裕子: 1月21日-1月26日 (台湾)
International Space Weather Winter School iSWWS-2013 に出席
- ・磯部 洋明、羽田 裕子: 2月10日-2月20日 (インド)
Inter-University Centre for Astronomy and Astrophysics, Pune University に滞在 共同研究者: Dr. Tripathi
- ・野上 大作: 2月3日-2月9日 Cancun(メキシコ)
MAGNETIC FIELDS IN THE UNIVERSE IV: From Laboratory and Stars to Primordial Structures に参加
- ・Andrew Hillier: 4月2日-5日 ベルン (スイス)
Workshop at the International Space Science Institute (ISSI) に出席
- ・渡邊 皓子: 5月8日-11日 テジョン (韓国)
セミナー開催、議論のため KASI に滞在
- ・柴田 一成: 5月20日-26日 (オランダ)
国際ワークショップ「Seismology of Stellar Coronal Flares (恒星コロナ・フレアの震動学)」に出席
- ・野上 大作: 5月26日-31日 ソウル (韓国)
10th Pacific Rim Conference on Stellar Astrophysics に参加
- ・柴田 一成: 6月9日-14日 パリ (フランス)
IAU Symp. No.300 "The Nature of Prominences and Their Role in Space Weather" に出席
- ・Andrew Hillier: 6月10日-16日 パリ (フランス)
IAU Symp. No.300 "The Nature of Prominences and Their Role in Space Weather" に出席
- ・柴田 一成: 6月14日-19日 ウウル (フィンランド)
5th Space Climate Symposium に出席
- ・Andrew Hillier: 6月17日-21日 ニューキャッスル (イギリス)
Northumbria 大学にて研究打ち合わせ
- ・渡邊 皓子: 6月17日-7月17日 グラナダ (スペイン)
Instituto de Astrofisica de Andalucia に滞在
受け入れ研究員: Dr. Luis Ramon Bellot Rubio

- ・野上 大作: 6月22日-27日 ハワイ (アメリカ)
国立天文台ハワイ観測所で観測を実施
- ・柴田 一成: 6月22日-29日 ブリスベーン (オーストラリア)
2013 AOGS (Asia Oceania Geoscience Symposium) に出席
- ・高埴 真介: 6月30日-9月1日 コロラド州ボルダー (アメリカ)
High Altitude Observatory に滞在
受入研究者: Dr. Yuhong Fan
研究テーマ: 「デルタ型黒点の形成過程の理解」
- ・柴田 一成: 7月21日-23日 中れき市 (台湾)
ISSS-11 (The 11th International School/Symposium for Space Simulations) に出席
- ・竹重 聡史: 7月21日-28日 中れき市 (台湾)
ISSS-11 (The 11th International School/Symposium for Space Simulations) に出席
- ・一本 潔: 7月22日-7月28日 (韓国)
KASI、キョンヒ大学にて、コロナグラフに関する協議・セミナー
- ・永田 伸一: 8月4日-8月11日 (韓国)
キョンヒ大学にて、共同研究
- ・一本 潔、川手 朋子、阿南 徹: 9月8日-9月14日 昆明 (中国)
Solar Polarization Workshop 7 に出席
- ・野上 大作: 10月23日-27日 Hangzhou (中国)
The 2nd Asian-Pacific Solar Physics Meeting に参加
- ・萩野 正興: 10月27日-10月31日 北京 (中国)
The Helicity Thinkshop にて口頭発表
- ・野上 大作: 11月20日-24日 チューリッヒ (スイス)
Swiss-Kyoto Symposium 2013 に参加
- ・Andrew Hillier: 11月24日-12月7日 ソウル (韓国)
Seoul National 大学にて研究打ち合わせ

8.4 研究会

天文台主催・共催

1. 第6回 宇宙総合学研究ユニットシンポジウム「人類はなぜ宇宙へ行くのか 4」
2月2日-3日 (京都大学)
2. 太陽研究シンポジウム「活動極大期の太陽研究、そして新たな太陽研究への布石」
2月20日-22日 (立教大学)
世話人 (上野悟)
3. 第2回 スーパーフレアワークショップ
3月3日-4日 (兵庫県立大学西はりま天文台)
世話人 (野上大作)